卒業試験

**解答・解説制作の手引き**

**学籍番号：\_\_\_\_\_\_\_\_\_**

**担当問題：　　　　　　　　.**

**バインダーに質問（　あり　・　なし　）**

**提出期限**

**≪4月25日17：00≫**

こんにちは、40期国対から学年の皆さんにお願いがありこのようなプリントを作りました。

それは**「去年分の卒業試験の解答解説を作る」**ことです。

最後に、卒業試験過去問発注に関する重要なお知らせがあるので、必ず学年全員最後まで目を通してください。

文責：40国試対策委員会　早川秀輝

三谷優太朗

1. 初めに

６年生は年二回の「卒業試験」があります。その対策として過去問があり、そこには解答解説も存在します。しかし、学校側からは解答しか提示されず、解答に至るプロセスを示した解説は存在しません。そこで毎年６年生では昨年度分(今の研修１年目のDrが受験したもの)の本試験問題の解説を、学年全員で手分けして作成します。

問題は機械的に国対が各人に問題を割り振ります。提出していただいた解答解説は、国対委員が再構成します。(あまりに体裁をなしていない場合は差し戻し、再度作成しなおしていただくこと事があります。)

その後過去の問題と過去に作成された解説と一緒に印刷・標本したものを皆さんに配布致します。５月中旬までに２年分の過去問と解説を印刷配布するつもりです。その際にカラー印刷・製本に料金が発生してしまいます。申し訳ありません。

また作成する解答・解説は学年全員および後輩が使用するものですので、**各自責任持って作成して下さい**。よろしくお願いします。

1. 卒業試験の構成

卒業試験は本試験18ブロックを二つの期間に分けて実施します。

前半本試験 (８月上旬ごろ)　カードコード：101-109

出題数：500問

後半本試験(１１月中旬ごろ)　カードコード：201-209

 出題数：500問

1. 提出先

各人担当分の問題の解答・解説をMictosoft Word (新・旧版どちらでも可)で作成し、ファイル名は学籍番号とし、1つのファイルにまとめ、フラッシュメモリーで教務課に提出して下さい。1問ずつ異なるファイルは不可です。

**＜提出期限＞　　4月 25日　17時**

(代々、学年全員で協力して行っている事です。クリクラ中大変だと思いますが、ご理解ご協力のほどお願いいたします。)

1. 教務課から掲示された解答表　「skydriveのkm国対→過去問→６年生→卒業試験」に載せています

本番の卒業試験後、翌日までに、問題に対する質問をすることができます。数週間後に先生から質問に対する返事が届きます。そのバインダーも教務課に見せてもらえます。質問された問題が担当になった方はこのバインダーの質問内容も解説に反映させてください。

1. 解説作成方法

解説作成をお願いする問題は均等に各人割り振ります。計1000問なので、目安は1人10問ほどになる予定です。割り振られた問題の解説データを、期限内に提出して下さい。解答・解説の作成方法は、作成ガイドラインに沿って行ってください。

1. 解答・解説ガイドライン

Mictosoft Word (新・旧版どちらでも可)　基本的に設定は新しくファイルを開いた状態です。またSkydriveにテンプレートを置いておくので、それを基に作成すると楽です。

次ページに細かい決め事を載せてあります。共有してください。

1. 文字関連
	* + 1. 文字サイズ：10.5
			2. 文字の書体：MS明朝
			3. アルファベットと数字の書体：Century
			4. 数字と単位の間を半角空ける
			5. 次の問題へは2行空けること
2. 内容と文章レイアウト
	* + 1. 上下・左右の余白幅は、印刷やファイリング等で必要になるので、動かさないでください。ページ番号を挿入する必要はありません。
			2. 図や表を挿入するときは、大きさに注意するようお願いします。(印刷は白黒で行います)
3. 問題番号
	* + 1. 「カードコード-問題番号」の順に記載し、削除問題や解答が訂正されたものは、1マス開けて (削除問題) (訂正問題) と記載してください。
			2. 例：**101-1** →　カードコード101の問題番号1
			3. 例：**101-2**　(削除問題)
			4. 全て太字(**B**のボタン) にすること
4. 文責

問題番号の横で1マス開けて、カッコで解答者名を記載する。問題番号同様太字にする。

1. 問題範囲

系別授業のどの授業範囲から出題されているのか記載する。(国家試験に準拠した区分で記載するように心がけること)

1. 問題テーマ
2. 問題テーマの疾患名が特定可能である場合には、それを記載する。
3. 特定が困難であるが、解答から類推可能な場合は最も有力な疾患名を「～の疑い」と記載する。テーマ不明な場合は、不明と記載する。
4. Key Word

解答に必要なKeyWordを記載する。箇条書き、文章いずれでも可能。

1. 選択肢考察

原則全ての選択肢について記載すること。各選択肢1つ1つに○×を記載して、短い解説を付属させてください。○×の後は、全角1マスを必ず空けてください。長文になる場合は、「補足事項」に記載してください。

1. 正解
	* + 1. 正解の英字を記載する。複数ある場合は「 , 」を入れることを忘れずに訂正問題に関しては、正解の横に(～も正解、～から～に変更)と記載する。例：正解：a,d　(dも正解)　正解：b　(dからbに変更)
			2. 下線(Uのボタン)にすること
2. ○補足事項
	* + 1. どの様に使用しても自由です。画像や図をしても構いません。
			2. 問題に関係する説明なら、記載方法に制限はないので、良いものを作ってください。
			3. 削除問題に関しては、なぜ削除になったのかを記載してください。
3. 参考文献
	* + 1. 本問題のテーマが、参考書のどのページに掲載されているか「参考書(略称)　版数 P.～(ページ数)」の順で記載する。
			2. 各学会HPからの引用の場合は「○○学会HP」と記載してください。インターネットからの引用の場合は、そのHPのタイトルを記載してください。コピペでもいいので、文章にしてください。(URLのみは禁止とします)
4. 一般的な参考書の略称
	* + 1. 病気がみえる　→　病みえ○　(例：消化器→消)
			2. イヤーノート　→　YN
			3. 中山内科学書　→　中山
			4. 朝倉内科学　　→　朝倉
			5. ハリソン内科学　→　ハリソン
			6. 標準○○学はそのまま

EX)

**問題番号：101‐1　(訂正問題)**(文責：○○)

問題範囲：　科

問題テーマ：　の疑い

Key Word：

選択肢考察：

a)　○　1マス空けること

b)　○

c)　×

d)　×

e)　×

補足事項：～～～～なのでa,b共に正解と考えられます。

正解：a , b (bも正解)

参考文献：病みえ脳　第１版　P.1、YN　P.1、中山　P.1

**問題番号：101‐2　(削除問題)**(文責：○○)

問題範囲：　科

問題テーマ：

Key Word：

選択肢考察：

a)　○　1マス空けること

b)　△

c)　×

d)　×

e)　×

補足事項：本来aが正解でしたが、～～～～という理由でbも正解となりうるので検討結果、削除となりました

正解：a

参考文献：朝倉　P.1、ハリソン　P.1、標準○○学　P.2

・先輩にもらった過去問を持っている方が数名いらしたので、注文についてここにまとめます。

* 今年40期は過去問の発注を**基本2年度分に統一します**。

つまりH25.24年度の過去問と解説を印刷業者に頼んで、印刷製本してもらいます。

* 過去問を譲り受け、ある程度持っている方は1年度分のみ購入ができる。

先輩から去年分の過去問H25年度以前の過去問を持っている方は、その分がダブって無駄になってしまうので、**※例外的に1年度分購入ができるよう交渉します**ので、人数を把握したいと思います。

しかし、人数が少ないと発注の関係上単価が高くなってしまう可能性があります。ご了承ください。

* **H23.22.21年度分の過去問**の注文は、**GW中に追加発注のアンケートを送ります**のでその時にご検討下さい。

**※注意事項**

一年度分（H24年度分の過去問解説）のみを希望される方は**この時間に前に来ていただき名簿に線を引いてください**。

これを行わないと自動的に２年分希望となります。



